



未来を応援、夢わくわくスクール!

キャリア教育事業

指導課 ☎ 58-0183

「自分が好き、ふるさと十和田市が好き」という気持ちを育む本市独自のキャリア教育事業は、市立小・中学校で各校の特色を生かして行われています。今号では、西小学校と東中学校の取り組みを紹介します。
※児童・生徒の感想は、ほぼ原文のまま掲載しています。

西小学校 地域を大切に作る児童の育成 ～夢を育む「にし」プロジェクト～

郷土の自然・人・文化の素晴らしさに目を向け、誇りと愛着を持ち、郷土を大切にしていこうとする児童を育成するとともに、夢を育むことができるように各学年でさまざまな活動に取り組んでいます。

郷土のよさ発見 沼袋の名水生物調査 (4年生)



北里大学獣医学部生物環境科学科准教授の柿野亘さんから、湧き水の仕組みやそこに生息する生物について学んだり、学区内の沼袋名水公園の生物調査を実施したりしました。

児童の感想



あずま まなこ
東 紀菜子 さん

私は、「沼袋の名水」の学習で、今まで見たことのないトギッコヨやヨコメッコという生き物が、あみですくうとたくさんとれておどろきました。また、地域の方がこの場所を大切にしていることが分かりました。これからも、この自然をきずつけないようにしたいです。



むかいなかの とあ
向中野 叶聖 さん

ぼくは、「沼袋の名水」の学習をする前は、沼袋のことは知りませんでした。でも、学習してからは、生き物も植物も豊富な沼袋があるというのが自慢になりました。これからも、水のきれいな沼袋をいつまでも守り続けていきたいです。

児童の感想



こたいら よう
小平 陽生 さん

ぼくは、認知症サポーター養成講座を受けて、認知症の人の気持ちや、認知症の人と話す時は視線を合わせたり、耳の近くで大きな声で話したりすることの大切さを学びました。身近なおじいちゃんおばあちゃんにやさしく接したり、認知症の人を見かけたら助けたりしたいです。



しもさ かれん
下佐 佳蓮 さん

私は、認知症サポーター講座の声かけ体験で、「3つのない」があることを学びました。特に「自尊心を傷つけない」ことで、認知症の人が心地よく過ごせるようにすることが大切だと思いました。これからもどんどん人を助けたいです。

地域活動への参加 認知症サポーター養成講座 (6年生)



西南地域包括支援センターの協力で、認知症についての話を聞いたり、実際に認知症の方々にどのように関わっていけばよいかを体験したりしました。

東中学校 夢に向かい、力強く未来を切り開く生徒の育成

生徒が「自己理解を深め集団での役割を自覚し、将来の生き方を考え、夢や希望をもって自ら学び働く」ことを目指して、全教育活動を通じてキャリア教育事業に取り組んでいます。

夢を叶えるMirai Map (未来マップ) 授業 (1年生)



生徒の感想



おおだいら ないあ
大平 渚蒼 さん

相手の話に共感するやり方を学ぶ活動を通して、友達と色々な話ができました。「言葉プレゼントゲーム」では友達が嬉しくなる言葉を知ることができて、楽しかったです。



「未来の夢を描く授業」として、講師に未来マップ認定ファシリテーターの水木慈恵さんを招き、3回の授業を行いました。「気づく、信じる、やってみる」をグラドルールに、ゲーム形式で夢を描くための基礎となる活動に取り組みました。



うらた かあい
浦田 華愛 さん

夢に向かって必要な事がより分りやすく伝わったので、今日の授業を少しでも学校生活に活用したいと思います。少しでも夢に近づけるようにしていきたいです。苦手なことを何でも挑戦し続けるような大人になれるようにがんばります。



みうら りこ
三浦 莉子 さん

相手に言葉のプレゼントをして、すごく喜ぶ姿を見たら、プレゼントした自分も温かい気持ちになりました。相手と目を見て5分間いろいろな目標などについて話すのは楽しいと感じました。

職場体験学習 (3年生)



生徒の感想



あきた しょうた
秋田 晟汰 さん

この職場体験を通して、仕事をするなら、誰かを笑顔にさせるために一生懸命頑張れるような仕事をしたいと思いました。工場で働いている方々は、誰かにきちんとしたシーズをはいて欲しいと思っていたり、家族のために頑張っていたりするので、とても素敵だと思いました。



なかむら れい
中村 玲 さん

体験先: サービス業

仕事を見たり、実際にやってみたりして、立っている時間が長かったり、お昼の時間が決まっていなかったりなど、自分が思っていたよりも大変な仕事でした。店長さんが質疑応答でおっしゃっていたように、周りと上手に付き合う、コミュニケーション能力を高める、積極的にさわやかな挨拶をするなど、今からでもできることを意識して生活し、将来に生かしていこうと思います。



えびな みひろ
蛸名 美博 さん

体験先: 教育 (小学校)

さまざまな職種の業務体験を通して、自分の進路を考えたり、地域の産業や社会活動について理解することを目的に、市内の約30カ所で職場体験学習を行いました。